

報告事項ウ

県内文化財の新規国登録について

県内文化財の新規国登録について、別紙のとおり報告します。

平成30年11月22日

鳥取県教育委員会教育長 山本 仁志

県内文化財の新規国登録について

平成30年11月22日
文 化 財 課

平成30年11月16日（金）、国の文化審議会（会長 佐藤信^{さとうまこと} 大学共同利用機関法人人間文化研究機構理事）は、下記の建造物を国登録有形文化財として登録するよう文部科学大臣に答申しました。

記

1 文化財の名称

○石尾家住宅主屋、土蔵、門及び塀^{いしおけじゅうたくしゅおくどぞうもんへい}（鳥取市鹿野町鹿野） 3件

計 1箇所 3件

2 文化財の特徴等

名称	所在の場所	特徴等	建築年代
石尾家住宅 主屋、土蔵、門及び塀 ^{いしおけじゅうたくしゅおくどぞうもんへい}	鳥取市 鹿野町 鹿野	鹿野の旧城下町中心部に位置し、旧しかのおうらい鹿野往来に面して建つ商家。主屋はきりつまづくりさんがわらぶき切妻造 棧瓦葺の「つし二階建」で、往来に面して店があり、その西側には前庭を囲んで別棟で奥の間と新座敷が連なっている。正面は繊細な格子や絵様付の腕木で景觀が整えられている。主屋西側の往来沿いには塀と土蔵が建ち、腕木門が設けられている。鹿野の町並み景觀の核となる大型町屋である。	主屋：江戸末期 土蔵：明治後期 門及び塀：昭和前期

石尾家住宅主屋・土蔵・門及び塀



位置図



旧鹿野往来と石尾家住宅



格子で正面景観が整えられた主屋（店部分）



新座敷の床の間



往来に面した土蔵と塀



ベンガラ塗の扉と井桁模様が特徴的な門

3 今回、国で答申が行われる建造物の概要

	今回答申分		累計
登録数	185件		12,128件
関係市町村	57市町村(区)		935市町村(区)
関係都道府県	34都道府県		47都道府県
時代別登録件数	江戸以前	35件	2,154件
	明治	50件	3,873件
	大正	32件	2,494件
	昭和	68件	3,607件

4 鳥取県の状況

(1) 鳥取県の国登録文化財、国・県指定文化財総数(今回登録後・未告示含む)

国登録文化財	国指定文化財	県指定文化財
(239)	(18)	(24)
245	123	296

()内は建造物の数
※「彫刻及び建造物」含む

(2) 登録物件の所在する市町村の文化財件数(今回答申分含む)

	国登録文化財	国指定文化財	県指定文化財
	(58)	(4)	(4)
鳥取市	60	30	117

()内は建造物
※「彫刻及び建造物」含む